

令和6年度釧路市立北中学校「保護者による学校評価」7月

【結果分析】

4：している 3：どちらかといえばしている 2：あまりしていない 1：していない

	評価項目	4	3	2	1
1	私は、子どもが新しいものや考えを生み出すように働きかけている。	12.7%	60.0%	27.3%	0.0%
2	私は、子どもが必要な情報等を活用し、多様な視点から物事の本質を考えるように働きかけている。	14.5%	54.5%	30.9%	0.0%
3	私は、子どもが自分のよさを生かして他者と協力して取り組むように働きかけている。	29.1%	58.2%	12.7%	0.0%
4	私は、子どもが自分で判断できるように働きかけている。	43.6%	47.3%	9.1%	0.0%
5	私は、子どもが相手に伝わるように自分の考えを表現できるように働きかけている。	32.7%	50.9%	16.4%	0.0%
6	私は、子どもが社会生活に必要な常識やまもりを守るように働きかけている。	67.3%	30.9%	1.8%	0.0%
7	私は、子どもが自分のよさに気付くように働きかけている。	27.3%	63.6%	9.1%	0.0%
8	私は、子どもが失敗を恐れず挑戦したり、自ら学ぼうとしたりするように働きかけている。	36.4%	54.5%	9.1%	0.0%
9	私は、子どもが他者の大切さを認めたり、多様な意見や考え方を尊重したりするように働きかけている。	43.6%	45.5%	10.9%	0.0%
10	私は、子どもが物事をやり遂げる粘り強さをもつように働きかけている。	29.1%	63.6%	7.3%	0.0%
11	学校は、生徒たちが未来社会の創り手となる資質・能力を獲得するための教育活動を行っている。	34.5%	54.5%	10.9%	0.0%
12	学校は、生徒たち一人一人の学習状況に寄り添った学びを保障している。	20.0%	61.8%	18.2%	0.0%
13	学校は、いじめなどの問題行動に毅然と対応している。	36.4%	47.3%	10.9%	5.5%
14	学校は、保護者に対して各種情報を積極的に発信している。	36.4%	49.1%	12.7%	5.5%
15	学校は、生徒たちにとって安心・安全な場所になっている。	23.6%	52.7%	20.0%	3.6%

【改善の方向性】

※ 肯定的な回答において「7割以下」の評価項目を課題として捉え改善の方向性を示します。
 2 情報が溢れる時代において、大人が必要な情報を見分ける術を獲得する必要がある。また、常に「これでよいのか」という視点を持ち、獲得した情報を活用していく習慣を身に付け、子どもにその姿を示していく。